

病院等事業会計決算

1. 事業の概況

平成23年度は、病院等事業として、美祢市立病院、美祢市立美東病院、美祢市介護老人保健施設グリーンヒル美祢、美祢市訪問看護ステーションの運営を行いました。以下の事業概況の数値は、平成23年度の決算数値となります。

(単位：人、千円)

	病 院 事 業			介護老人保健施設事業 (グリーンヒル美祢)	訪問看護事業 (訪問看護ステーション)
	美祢市立病院	美祢市立 美東病院	計		
入院患者・入所	46,405	34,315	80,720	24,898	—
外来・通所・利	50,726	42,352	93,078	4,569	4,285
総 収	2,194,552	1,426,629	3,621,181	357,713	42,061
総 費	2,153,527	1,416,669	3,570,196	344,403	41,515
純 利	41,025	9,960	50,985	13,310	546

2. 経理の状況

(単位：千円)

ア 損益計算書 (平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

1 事業収益	3,506,550	3 事業外収益	514,405
2 事業費用	3,753,457	4 事業外費用	201,946
事業損失	246,907	事業外利益	312,459
		5 特別損失	711
			711
		当年度純利益	64,841

イ 貸借対照表 (平成24年3月31日)

資産の部		負債の部		資本の部	
1 固定資産	5,474,757	4 固定負債	92,631	6 資本金	4,663,310
2 流動資産	1,363,228	5 流動負債	263,405	7 剰余金	1,895,929
3 繰延勘定	77,290	負債合計	356,036	資本合計	6,559,239
資産合計	6,915,275			負債資本合計	6,915,275

【平成24年3月31日現在企業債残高 4,031,624千円】

公共下水道事業会計決算

1. 事業の概況

平成23年度における下水道使用戸数は3,718戸、有収水量は956千 m^3 (1日平均2,611 m^3)となりました。また、処理水量は1,120千 m^3 (1日平均3,060 m^3)となりました。

2. 経理の状況

(単位：千円)

ア 損益計算書 (平成23年4月1日から平成24年3月31日までの収支状況)

1 営業収益	152,068	3 営業外収益	325,212
2 営業費用	295,110	4 営業外費用	126,749
営業損失	143,042	営業外利益	198,463
		当年度純利益	55,421

イ 貸借対照表 (平成24年3月31日時点)

資産の部		負債の部		資本の部	
1 固定資産	14,251,135	3 固定負債	27,537	5 資本金	5,196,428
2 流動資産	266,442	4 流動負債	63,152	6 剰余金	9,230,460
資産合計	14,517,577	負債合計	90,689	資本合計	14,426,888
				負債資本合計	14,517,577

【平成24年3月31日現在企業債残高 4,360,506千円】

美祢市土地開発公社の決算

1. 事業の概要

土地開発公社は、良質で低廉な宅地の供給を目的としており、人口定住対策の一環として分譲用地の販売促進を行っています。平成23年度の事業内容として、住宅用地5区画(美祢3、長田1、湯の口1)を総額23,147千円で売却処分しています。

なお、特別利益の235,000千円は、美祢市からの借入金返済債務の免除を受けた金額を計上しています。

分譲概要 (平成24年3月31日現在)

	計画区画 a	分譲区画	契約区画 b	契約率 b/a
一般住宅	938	800	594	63.3%
美祢住宅団地 (来福台)	886	748	551	62.2%
旦住宅団地 (りんどうの丘)	34	34	30	88.2%
長田住宅団地	15	15	10	66.7%
湯の口住宅団地	3	3	3	100.0%
集合住宅	96	96	96	100.0%
美祢住宅団地 (来福台)	96	96	96	100.0%
計	1,034	896	690	66.7%

2. 経理の状況

(単位：千円)

ア 損益計算書（平成23年4月1日から平成24年3月31日までの収支状況）

1 事業収益	23,147	4 事業外収益	32,597
2 事業原価	22,690	5 事業外費用	26,140
3 販売費及び一般管理費	6,389	事業外利益	6,457
事業損失	5,932	6 特別利益	235,000

当年度純利益 235,525

イ 貸借対照表（平成24年3月31日時点）

資産の部		負債の部		資本の部	
1 固定資産	57	3 固定負債	2,071,505	5 資本金	10,000
2 流動資産	1,910,807	4 流動負債	3,895	6 欠損金	174,536
資産合計	1,910,864	負債合計	2,075,400	資本合計	▲ 164,536
				負債資本合計	1,910,864

美祢観光開発株式会社の決算

1. 事業の概況

平成23年度においては、景気低迷が続く日本経済に拍車をかけるように災害が発生し、年度始めより消費者の自粛傾向が続く、特に遠方からの観光利用者が減少するとともに、夏の猛暑及び台風の影響による連日の天候不順、冬季の記録的な寒波などにより、利用者の足が鈍り、売り上げが減少することとなりました。

また、昨今の世界情勢から原油の高騰傾向が収まらず、温泉の燃料となる灯油の高値が続く、平成22年度に引き続いて経営を圧迫し、厳しい状況が続きました。このような状況で、経費削減対策、出張販売、受注販売等の自助努力を重ねてきましたが、結果的には損失を出すこととなりました。

2. 経理の状況

(単位：千円)

ア 損益計算書（平成23年4月1日から平成24年3月31日までの収支状況）

1 売上高	203,508	4 営業外収益	2,436
2 売上原価	115,210	5 営業外費用	273
売上利益	88,298	営業外利益	2,163
3 販売費及び一般管理費	96,505	法人税等	183
営業損失	8,207		183

当期（平成23年4月1日から平成24年3月31日まで）純損失 6,227

イ 貸借対照表（平成24年3月31日時点）

資産の部		負債の部		純資産の部	
1 固定資産	1,448	3 固定負債	20,000	5 資本金	30,000
2 流動資産	43,683	4 流動負債	15,548	6 利益剰余金	▲ 20,417
資産合計	45,131	負債合計	35,548	純資産合計	9,583
				負債純資産合計	45,131

美祢農林開発株式会社の決算

1. 事業の概況

本格稼働4年目となる竹筍製造事業については、品質も安定し市内外の小売店や卸売業者等への営業活動に努めたものの、大幅な販路拡大に至らず、販売量及び売上高を伸ばせず課題も残っています。このことから、お土産や贈答品として使用できる「竹筍物語」5膳入りを新商品として開発し、本年5月より販売を開始しました。

また、3年目となる農林産物製造事業については、主たる竹の子水煮は裏年とも重なり前期に比し約74%の7.7トン程度の製品製造量となりました。製品販売に関しては、斗缶やバック販売などで市内外のスーパー等での取引が中心ですが、特に「美祢っ子」は好評を得ており、完売状況となったものの売上を伸ばすには足りませんでした。

しかしながら、前期は大豆の水煮の商品化にたどりつき、昨年12月には県内の学校給食用食材取扱業者との契約を締結し、県内小中学校の給食用食材として販売を開始することができたことを踏まえ、次期に向け主力製品として一般消費者への販路拡大を行うこととしています。

2. 経理の状況

(単位：千円)

ア 損益計算書（平成23年4月1日から平成24年3月31日までの収支状況）

1 売上高	9,766	4 営業外収益	25,543
2 売上原価	27,233	5 営業外費用	900
売上損失	17,467	営業外利益	24,643
3 販売費及び一般管理費	6,674	法人税等	182
営業損失	24,141		182

当期（平成23年4月1日から平成24年3月31日まで）純利益 320

イ 貸借対照表（平成24年3月31日時点）

資産の部		負債の部		純資産の部	
1 固定資産	2,966	3 流動負債	3,563	4 資本金	20,000
2 流動資産	18,249			5 利益剰余金	▲ 2,348
資産合計	21,215	負債合計	3,563	純資産合計	17,652
				負債純資産合計	21,215